

別冊

答案用紙

第152回

答案用紙

問題 2
解答 2

商業簿記

問1

損益計算書

(単位:千円)

売上高		
商品売上高	()	
役務収益	()	()
売上原価	<u> </u>	
商品売上原価	()	
役務原価	()	()
売上総利益	<u> </u>	()
販売費及び一般管理費		
販売費	()	
給料手当	()	
退職給付費用	()	
貸倒引当金繰入額	()	
一般管理費	()	
減価償却費	()	
ソフトウェア償却額	()	()
営業利益	<u> </u>	()
営業外収益		
受取配当金		()
営業外費用		
社債利息		()
経常利益		()
特別利益		
投資有価証券売却益		()
特別損失		
投資有価証券評価損		()
税引前当期純利益		()
法人税、住民税及び事業税	()	
法人税等調整額	()	()
当期純利益	<u> </u>	()

問2

(単位:千円)

①	②	③	④

会計学

第1問

イ		口	
ハ		ニ	
ホ			

第2問

問 備品A～Dについて、次の①～⑤の各項目の金額を求めなさい。なお、該当する金額がない場合、またはゼロの場合は、解答欄に「—」を記入すること。

- ① 日本商工株式会社の損益計算書において20×8年度に計上される支払リース料
- ② 日本商工株式会社の20×8年度における減価償却費
- ③ 日本商工株式会社の20×8年度における支払利息
- ④ 日本商工株式会社の20×8年度末のリース資産の帳簿価額
- ⑤ 日本商工株式会社の20×8年度末のリース債務（未払利息を除く）の残高

備品	①	②	③	④	⑤
A	千円	千円	千円	千円	千円
B	千円	千円	千円	千円	千円
C	千円	千円	千円	千円	千円
D	千円	千円	千円	千円	千円

第3問

問 次の各項目の金額を求めなさい。

- ① A社株式取得時におけるA社株式取得額に含まれるのれんの金額
- ② 20×8年3月末の連結貸借対照表に計上されるA社株式の金額
- ③ 20×7年度の連結損益計算書に計上される持分法による投資損益の金額（解答欄の借または貸のいずれかに○を付すこと）
- ④ 20×9年3月末の連結貸借対照表に計上されるB社株式の金額
- ⑤ 20×8年度において、【資料Ⅱ】の3. に関連してP社とA社との取引により売上高に加減する金額（解答欄の借または貸のいずれかに○を付すこと）

①	千円	②	千円
③	借・貸 千円	④	千円
⑤	借・貸 千円		

第152回

答案用紙

問題 8

解 答 18

工業簿記

第1問

問1 予算差異

円 (借方・貸方) 差異

(注) () 内は「借方」か「貸方」のいずれかを○で囲みなさい。

操業度差異

円 (借方・貸方) 差異

(注) () 内は「借方」か「貸方」のいずれかを○で囲みなさい。

問2

円

問3

円/kg

問4

問5

仕掛品 - 原料費

前月繰越	317,000	完成品原価	()
当月原料費	()	次月繰越	()
	()		()

仕掛品 - 第1工程加工費

前月繰越	483,000	完成品原価	()
当月加工費	()	次月繰越	()
	()		()

第2問

問1

材料

5/1 前月繰越	7,000,000	5/8 仕掛品	()
5/27 B 社	()	5/13 B 社	()
5/27 交付材料差益	800,000	5/27 交付材料差益	()

仕掛品

5/8 材料	()	5/18 製造間接費	()
5/18 買掛金	()		

問2

円

原価計算

問1

予算貢献利益 () 円

予算営業利益 () 円

問2

予算現金残高 () 円

問3

所要借入額 () 円

問4

予算経常利益 () 円

問5 ① () %

② () %

③ () %

④ ()

⑤ () 円

⑥ () g

⑦ () 円

⑧ () 円

MEMO

答案用紙

第
152
回

第153回

答案用紙

問題 14

解 答 37

商業簿記

問1

(単位:千円)

①	②	③	④	⑤

問2

損益計算書

自2×18年4月1日 至2×19年3月31日

(単位:千円)

I 売上高			
1 一般売上高	()		
2 小売売上高	()	()	
II 売上原価			
1 期首商品棚卸高	()		
2 当期商品仕入高	()		
合計	()		
3 他勘定振替高	()		
4 期末商品棚卸高	()	()	
売上総利益		()	()
III 販売費及び一般管理費			
1 販売費	()		
2 一般管理費	()		
3 貸倒引当金繰入	()		
4 減価償却費	()		
5 退職給付費用	()	()	
営業利益		()	()
IV 営業外収益			
1 受取配当金	()		
2 受取利息	()	()	
V 営業外費用			
1 貸倒引当金繰入	()		
2 支払利息	()		
3 社債利息	()	()	
経常利益		()	()
VI 特別利益			
1 固定資産売却益		()	
VII 特別損失			
1 ()		()	
税引前当期純利益		()	
法人税、住民税及び事業税		()	
当期純利益		()	

問3

(単位：千円)

建物の帳簿価額	社債	リース債務	資本準備金	繰越利益剰余金

答案用紙

第
153
回

会計学

問題1

(イ)	(ロ)	(ハ)	(ニ)
(ホ)	(ヘ)	(ト)	(チ)
(リ)	(ヌ)	(ル)	

問題2

問1

連結貸借対照表

20×3年度末現在

(単位：千円)

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
現 金 預 金		買 掛 金	
売 掛 金		長 期 借 入 金	
棚 卸 資 産		資 本 金	
有 形 固 定 資 産		資 本 剰 余 金	
の れ ん		利 益 剰 余 金	
投 資 有 價 証 券		その他の包括利益累計額	
		非 支 配 株 主 持 分	

問2

親会社株主に帰属する当期純利益	包 括 利 益
千円	千円

第153回

答案用紙

問題 20
解答 53

工業簿記

問1

借方科目	金額	貸方科目	金額

問2

仕掛直接材料費

前月繰越 ()	製品 ()
当月消費高 ()	次月繰越 ()
<u>()</u>	<u>()</u>

問3

製造間接費予定配賦額 () 円

製造間接費配賦差異 () 円

< 借方差異 貸方差異 差異はゼロ >

注: < > 内はいずれかを○で囲みなさい。

問4

販売費予定配賦額 () 円

販売費配賦差異 () 円

< 借方差異 貸方差異 差異はゼロ >

注: < > 内はいずれかを○で囲みなさい。

問5

売上総利益 () 円

営業利益 () 円

第
153
回

原価計算

第1問

問1

円／個

問2

円

問3

利益差異分析表

(単位：円)

	製品X	製品Y	合計
予算営業利益			1,000,000
販売活動差異			
販売量差異	()	()	()
販売価格差異	-100,000	-25,000	-125,000
変動販売費差異	5,000	()	()
製造活動差異			
直接材料価格差異	()	()	()
直接材料消費量差異	-10,000	18,000	8,000
加工費予算差異	()	()	9,500
加工費能率差異	()	()	-3,500
実際営業利益			()

(注) 不利差異の場合のみ数字の前に「-」をつける。

第2問

①		億円		
②		億円		
③		億円		
④		億円		
⑤		億円		
⑥	6.8%	7.0%	7.5%	8.2%
⑦	損益分岐点比率	内部利益率	年金現価係数	経営レバレッジ係数

MEMO

答案用紙

第
153
回

第156回

答案用紙

問題 26
解 答 71

商業簿記

第1問

貸借対照表

純資産の部

(単位:千円)

株主資本

資本金	()
資本準備金	()
その他資本剰余金	()
利益準備金	()
固定資産圧縮積立金	()
別途積立金	()
繰越利益剰余金	()
自己株式	()
株主資本合計	()
新株予約権	()
純資産合計	()

第2問

連結損益計算書

(単位:千円)

費用	金額	収益	金額
売上原価		売上高	
役務原価		役務収益	
広告宣伝費		受取配当金	
減価償却費		受取利息	
のれんの償却額		固定資産売却益	
支払手数料		()	
その他の営業費用			
支払利息			
非支配株主に帰属する当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益			

会計学

第1問

ア	イ	ウ	エ	オ

第2問

(1)満期保有目的債券	千円
(2)子会社株式	千円
(3)関連会社株式	千円
(4)その他有価証券	千円
(5)その他有価証券評価差額金(借方残高の場合は金額の前に△を付すこと)	千円
(6)繰延ヘッジ損益(借方残高の場合は金額の前に△を付すこと)	千円

第3問

	I欄 下線部の語句の記号	II欄 正しいと思われる語句または文章
(1)		
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		

第156回

答案用紙

問題 32

解 答 84

工業簿記

第1問

問1

①	継続記録法	先入先出法	平均法	棚卸計算法
②	予定	標準	実際	正常
③	保険料	選別費	出荷運送費	手入費
④	関税	販売事務	広告宣伝	保管
⑤	直接	標準	個別	活動基準

問2

第2問

問1 A 材料

 円B 材料

 円問2

 円 (不利 ・ 有利) 差異

(注) () 内は「不利」か「有利」のいずれかを○で囲みなさい。

問3

 円問4

 円 (不利 ・ 有利) 差異

(注) () 内は「不利」か「有利」のいずれかを○で囲みなさい。

第3問

(1)

 時間(2)

 円(3)

 円(4)

 円 (不利 ・ 有利) 差異

(注) () 内は「不利」か「有利」のいずれかを○で囲みなさい。

原価計算

問1

() %

問2

- ① ()
- ② ()
- ③ ()
- ④ ()
- ⑤ ()

問3

- ① () 円
- ② () 円
- ③ () 円
- ④ () 円
- ⑤ () 円
- ⑥ () 円
- ⑦ () %ポイント

第157回

答案用紙

問題 38

解 答 96

商業簿記

問1

①	②	③	④	⑤
千円	千円	千円	千円	千円

問2

損益計算書

自20×5年4月1日 至20×6年3月31日

(単位:千円)

I 売上高	1,233,576
II 売上原価	
1 期首商品棚卸高	()
2 当期商品仕入高	()
合計	()
3 期末商品棚卸高	()
差引	()
4 棚卸減耗損	()
5 商品評価損	()
売上総利益	()
III 販売費及び一般管理費	
1 販売費	()
2 一般管理費	()
3 貸倒引当金繰入	()
4 減価償却費	()
5 資産除去債務利息費用	()
6 資産除去債務履行差額	()
7 支払手数料	()
8 退職給付費用	()
営業利益	()
IV 営業外収益	
1 為替差益	()
2 受取利息	()
V 営業外費用	
1 株式交付費償却	()
2 支払利息	()
経常利益	()
VI 特別利益	
1 固定資産売却益	3,500
VII 特別損失	
1 減損損失	1,890
税引前当期純利益	()
法人税、住民税及び事業税	()
当期純利益	()

問3

商 品	自己株式	退職給付引当金	その他資本剰余金	繰越利益剰余金
千円	千円	千円	千円	千円

会 計 学

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)

(オ)	(カ)	(キ)	(ク)

(ケ)	(コ)	(サ)	(シ)

(ス)	(セ)	(ソ)	(タ)

(チ)	(ツ)	(テ)	(ト)

※ (シ) の金額が減少額である場合、金額の前に「-」(マイナス) 符号を付しなさい。

第157回

答案用紙

問題 44

解 答 109

工業簿記

問1

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

問2

予算貢献利益 () 千円

損益分岐点売上高 () 千円

予算営業利益 () 千円

問3

直接労務費差異 _____ 千円 (借方差異 貸方差異)

作業時間差異 _____ 千円 (借方差異 貸方差異)

予想遊休能力差異 _____ 千円 (借方差異 貸方差異)

予算操業度差異 _____ 千円 (借方差異 貸方差異)

(注) () 内はいずれかを○で囲みなさい。

問4

販売活動差異 _____ 千円 (借方差異 貸方差異)

販売数量差異 _____ 千円 (借方差異 貸方差異)

販売価格差異 _____ 千円 (借方差異 貸方差異)

変動販売費差異 _____ 千円 (借方差異 貸方差異)

固定販売費差異 _____ 千円 (借方差異 貸方差異)

(注) () 内はいずれかを○で囲みなさい。

問5

実際営業利益 () 千円

原価計算

第1問

問1 問2 問3 千円問4 問5 問6 %問7

第2問

問1 X製品 円 Y製品 円問2 X製品 個 Y製品 個問3 (1) 円(2) 円

問4

①	直接原価計算	最小自乗法	多重回帰分析	線形計画法
②	非基底変数	独立変数	スラック変数	従属変数
③	貢献利益図表	機能原価分析表	損益分岐図表	シンプレックス表
④	シンプレックス基準	貢献利益	ピボット・エレメント	シャドウ・プライス

第158回

答案用紙

問題 48

解 答 125

商業簿記

第1問

決算整理後残高試算表（一部）

（単位：千円）

売掛金	30,000	貸倒引当金	()
投資有価証券	()	社債	()
長期貸付金	()	その他資本剰余金	()
繰延税金資産	()	新株予約権	()
その他有価証券評価差額金	()	有価証券利息	()
自己株式	()	受取配当金	1,100
社債利息	()	法人税等調整額	()
貸倒引当金繰入額	()		
貸倒損失	()		
投資有価証券評価損	()		

第2問

問1

百万円

問2

連結貸借対照表

（単位：百万円）

流動資産	()	流動負債	()
有形固定資産	()	固定負債	()
のれん	()	資本金	()
		利益剰余金	()
		非支配株主持分	()
	()		()

問3

百万円

会計学

第1問

ア	イ	ウ	エ	オ

第2問

問1

損益計算書（一部）

（単位：千円）

	20×2年度 (20×2年4月1日～20×3年3月31日)	20×3年度 (20×3年4月1日～20×4年3月31日)
売上高	3,314,000	()
売上原価		
期首商品棚卸高	()	()
当期商品仕入高	()	()
合計	()	()
期末商品棚卸高	() ()	() ()
売上総利益	()	()
販売費及び一般管理費		
減価償却費	()	()
営業利益	()	()

問2

(1)	20×2年度期首における会計方針の変更による累積的影響額	千円
(2)	20×2年度期首における過去の誤謬の訂正による累積的影響額	千円
(3)	20×2年度における遡及処理後の当期純損益	千円
(4)	20×3年度における繰越利益剰余金の期末残高	千円

第3問

	I欄 下線部の語句の記号	II欄 正しいと思われる語句または文章
(1)		
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		

第158回

答案用紙

問題 54

解 答 140

工業簿記

第1問

問1 _____ 円

問2 _____ 円

問3 _____ 円 (借方・貸方) 差異

(注) () 内は「借方」か「貸方」のいずれかを○で囲みなさい。

問4 _____ 円 (借方・貸方) 差異

(注) () 内は「借方」か「貸方」のいずれかを○で囲みなさい。

問5 _____ 円 (借方・貸方) 差異

(注) () 内は「借方」か「貸方」のいずれかを○で囲みなさい。

問6

製造間接費

実際発生額	1,142,892	予定期賦額	()
操業度差異	()	予算差異	()
	()		()

問7 _____

第2問

材料

5/1 前月繰越	200,000	5/31 仕掛品	()
5/31 買掛金	()	△ 製造間接費	()
△ 受入価格差異	()	△ 棚卸減耗引当金	()
	()	△ 次月繰越	()

原価計算

第1問

問1

① 千円

② _____

③ %

④ _____

⑤ _____

⑥ %

問2

① 千円

② 千円

③ 千円

④ 利

⑤ _____

⑥ 千円

⑦ 千円

第2問

問1

問2

第159回

答案用紙

問題 58

解 答 157

商業簿記

問1

(単位:千円)

①	②	③	④	⑤

問2

本支店合併損益計算書

自20×6年4月1日 至20×7年3月31日

(単位:千円)

I 売上高	()
II 売上原価	
1 期首商品棚卸高	()
2 当期商品仕入高	()
合計	()
3 期末商品棚卸高	()
差引	()
4 棚卸減耗損	()
5 商品評価損	()
売上総利益	()
III 販売費及び一般管理費	
1 営業費	()
2 貸倒引当金繰入	()
3 減価償却費	()
4 退職給付費用	()
営業利益	()
IV 営業外収益	
1 受取利息	()
2 有価証券利息	()
3 受取家賃	()
V 営業外費用	
1 ()	()
2 為替差損	()
経常利益	()
VI 特別利益	
1 固定資産売却益	2,970
VII 特別損失	
1 投資有価証券評価損	()
税引前当期純利益	()
法人税、住民税及び事業税	
当期純利益	274,000

問3

(単位:千円)

売掛金 (貸倒引当金控除前)	満期保有目的債券	その他有価証券	建物減価償却累計額	繰越利益剰余金

会計学

第1問

1	2	3	4

第2問

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)

(オ)	(カ)	(キ)	(ク)

(ケ)	(コ)	(サ)	(シ)

第159回

答案用紙

問題 64

解 答 173

工業簿記

問1

① _____ 千円

② _____ 千円

③ _____ 千円

④ _____ 千円

⑤ _____ 千円

⑥ _____ 千円

⑦ _____ 千円 (借方差異 貸方差異)

(注) () 内はいずれかを○で囲みなさい。ただし、差異がゼロの場合その必要はない。

問2

① _____ 千円 (借方差異 貸方差異)

② _____ 千円 (借方差異 貸方差異)

③ _____ 千円 (借方差異 貸方差異)

④ _____ 千円 (借方差異 貸方差異)

⑤ _____ 千円 (借方差異 貸方差異)

⑥ _____ 千円 (借方差異 貸方差異)

⑦ _____ 千円 (借方差異 貸方差異)

(注) () 内はいずれかを○で囲みなさい。ただし、差異がゼロの場合その必要はない。

問3

原価計算

第1問

問1

①	実際	直接	個別	総合	標準
②	税務	管理	原価	一般	財務
③	目標	予算	給付	標準	実際

問2

第2問

問1

円

問2

円 (借方 · 貸方) 差異

(注) () 内は「借方」か「貸方」のいずれかを○で囲みなさい。

問3

円 (借方 · 貸方) 差異

(注) () 内は「借方」か「貸方」のいずれかを○で囲みなさい。

問4

円 (借方 · 貸方) 差異

(注) () 内は「借方」か「貸方」のいずれかを○で囲みなさい。

問5

円 (借方 · 貸方) 差異

(注) () 内は「借方」か「貸方」のいずれかを○で囲みなさい。

第3問

問1

円

問2 ①

円/個

問3

円/個

第161回

答案用紙

問題 70
解答 190

商業簿記

損益計算書

(単位:千円)

商品売上原価	()	商品売上高	()
役務原価	()	役務収益	()
商品保証引当金繰入額	()	受取利息配当金	()
販売費	()	投資有価証券売却益	()
貸倒引当金繰入額	()		
一般管理費	()		
減価償却費	()		
ソフトウェア償却額	()		
退職給付費用	()		
支払リース料	()		
支払利息	25,000		
関係会社株式評価損	()		
法人税、住民税及び事業税	()		
法人税等調整額	()		
当期純利益	()		
	()		()

貸借対照表

(単位:千円)

現金預金	()	買掛金	585,000
売掛金	()	契約負債	()
貸倒引当金	()	短期借入金	()
商品	()	商品保証引当金	()
前払費用	()	未払法人税等	()
建物	1,500,000	未払費用	()
建物減価償却累計額	()	長期借入金	1,000,000
土地	1,089,900	退職給付引当金	()
ソフトウェア	()	資本金	1,000,000
投資有価証券	()	資本準備金	200,000
関係会社株式	()	利益準備金	()
破産更生債権等	()	繰越利益剰余金	()
繰延税金資産	()	その他有価証券評価差額金	()
	()		()

(注) 金額がマイナスの場合、△を付しなさい。

会計学

第1問

ア	イ	ウ

エ	オ

第2問

(単位:円)

問1	問2	問3	問4

第3問

問1

(単位:円)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

問2

(単位:円)

(1)	(2)	(3)

第161回 答案用紙

問題 76
解答 205

工業簿記

問1

自製部品A	円
自製部品B	円
自製部品C	円

問2

製品X	円
製品Y	円
製品Z	円

問3

買入部品 a	個
買入部品 b	個
買入部品 c	個
買入部品 d	個
買入部品 e	個

問4

部品製造部門必要直接作業時間	時間
製品製造部門必要直接作業時間	時間

問5

買入部品消費量差異	円	(借方 · 貸方)
直接労務費作業時間差異	円	(借方 · 貸方)
製造間接費能率差異	円	(借方 · 貸方)

差異がある場合、借方・貸方のいずれか適切なほうを○で囲みなさい

問6

自製部品消費量差異	円	(借方 · 貸方)
直接労務費作業時間差異	円	(借方 · 貸方)
製造間接費能率差異	円	(借方 · 貸方)

差異がある場合、借方・貸方のいずれか適切なほうを○で囲みなさい

原価計算

第1問

問1 2月の売上原価予算 (単位:千円)

直 接 材 料 費 予 算	① ()
直 接 労 務 費 予 算	② ()
製 造 間 接 費 予 算 配 賦 額	③ ()
当 月 総 製 造 費 用	(?)
月 初 製 品 有 高	(?)
月 末 製 品 有 高	(?)
売 上 原 價	(?)
予 定 操 業 度 差 異	④ ()
売 上 原 價 予 算	⑤ ()

問2 () 千円

問3 () 千円

問4 () 千円

問5 () %

第2問

問1 ① ()

② ()

③ ()

問2 ④ ()

⑤ ()

⑥ ()

⑦ ()

第162回

答案用紙

問題 80

解 答 217

答案用紙

商業簿記

問1

日商株式会社		貸借対照表			
		20×6年3月31日		(単位:千円)	
(資産の部)		(負債の部)			
I 流動資産		I 流動負債			
現金及び預金	()	支 払 手 形	75,500		
受取手形	()	買 掛 金	()		
貸倒引当金	() ()	未 払 金	()		
売掛金	()	未 払 費 用	()		
貸倒引当金	() ()	未 払 法 人 税 等	()		
商品	()	返 金 負 債	()		
返品資産	()	契 約 負 債	()		
前払費用	()	保 証 負 債	()		
流動資産合計	()	車両購入手形	()		
II 固定資産		流動負債合計	()		
有形固定資産		II 固定負債			
建物	1,500,000	車両購入手形	()		
減価償却累計額	() ()	固定負債合計	()		
備品	()	負債合計	()		
減価償却累計額	() ()	(純資産の部)			
車両運搬具	()	I 株主資本			
減価償却累計額	() ()	資本金	2,460,000		
土地	2,369,000	資本剩余金			
有形固定資産合計	()	資本準備金	()		
投資その他の資産		資本剩余金合計	()		
長期貸付金	1,000,000	利益剰余金			
長期前払費用	()	利益準備金	()		
投資その他の資産合計	()	その他利益剰余金	()		
固定資産合計	()	繰越利益剰余金	()		
		利益剰余金合計	()		
		株主資本合計	()		
		純資産合計	()		
		負債純資産合計	()		
資産合計	()				

問2

(1)	%	(2)	千円	(3)	千円
(4)	千円	(5)	千円		

第162回

会計学

第1問

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

第2問

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)

(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)

(サ)	(シ)	(ス)	(セ)	(ソ)

第162回 答案用紙

問題 86
解答 231

答案用紙

工業簿記

- 問1 A製造部門製造間接費 () 千円
 B製造部門製造間接費 () 千円
- 問2 製品Xへの製造間接費配賦額 () 千円
 製品Yへの製造間接費配賦額 () 千円
- 問3 製品Xの製造直接費 () 千円
 製品Yの製造直接費 () 千円
- 問4 製品Xの単位当たり製造原価 () 円
 製品Yの単位当たり製造原価 () 円
- 問5 製品Xへの製造間接費配賦額 () 千円
 製品Yへの製造間接費配賦額 () 千円
- 問6 製品Xの単位当たり製造原価 () 円
 製品Yの単位当たり製造原価 () 円

第
162
回

原価計算

第1問

ア			
イ			
ウ			
エ			
オ	(法)		
カ	(率)		
キ	(%)		
ク	高	低	(く)

クは高か低のいずれかを○で囲むこと

第2問

問1	個
問2	個
問3	円 (有利・不利)
問4	円
問5	円 (有利・不利)

問3・問5は、有利か不利のいずれかを○で囲むこと

第164回

答案用紙

問題 90
解答 243

答案用紙

商業簿記

問1

損益計算書	
(単位:千円)	
売上高	
商品販売	()
ソフトウェア開発	()
売上高合計	()
売上原価	
商品販売	()
ソフトウェア開発	()
売上原価合計	()
売上総利益	()
販売費及び一般管理費	
貸倒引当金繰入額	()
給料手当	20,000
退職給付費用	()
減価償却費	()
ソフトウェア償却費	()
研究開発費	()
一般管理費	10,000
販売費及び一般管理費合計	()
當業利益	()

營業外収益	
受取賃貸料	32,400
受取配当金	8,300
有価証券利息	()
為替差益	()
營業外収益合計	()
營業外費用	
減価償却費	()
支払利息	8,000
營業外費用合計	()
経常利益	()
特別損失	
減損損失	()
特別損失合計	()
税引前当期純利益	()
法人税、住民税及び事業税	()
法人税等調整額	()
法人税等合計	()
当期純利益	()

問2 (単位:千円)

返品資産	()
受注損失引当金	()
退職給付引当金	()
利益準備金	()
繰越利益剰余金	()

第164回

会計学

第1問

	I欄 下線部の語句の記号	II欄 正しいと思われる語句または文章
(1)		
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		

第2問

問1

(単位：千円)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

問2

(単位：千円)

(1)	日本商工株式会社の個別損益計算書における当期純利益	
(2)	S 2 社の個別損益計算書における円換算後の当期純利益	
(3)	連結包括利益計算書におけるその他有価証券評価差額金 (税効果控除後)	
(4)	連結包括利益計算書における為替換算調整勘定	
(5)	S 1 社の連結に係る非支配株主持分当期変動額	
(6)	S 2 社の連結に係る非支配株主持分当期変動額	
(7)	S 2 社の連結に係るのれんの期末残高	
(8)	S 2 社株式の一部売却に伴う資本剰余金当期変動額 (税引後)	
(9)	連結損益計算書における当期純利益	
(10)	親会社株主に係る包括利益	

第164回 答案用紙

問題 96
解答 259

工業簿記

第1問

1	
2	
3	
4	
5	
6	

第2問

問1 第1期全部原価計算の営業利益 _____ 円

問2 第1期直接原価計算の営業利益 _____ 円

問3

(ア)	
(イ)	
(ウ)	
(エ)	大きい 小さい
(オ)	
(カ)	
(キ)	大きい 小さい
(ク)	
(ケ)	増加する 減少する
(コ)	
(サ)	全部原価計算 直接原価計算

第
164
回

原価計算

第1問

正しいものの番号

第2問

問1 正常仕損費 () 円

異常仕損費 () 円

問2 選択した番号 ()

選んだ理由

問3 完成品原価 () 円

月末仕掛品原価 () 円

問4 売上総利益 () 円

第165回 答案用紙

問題 100
解答 268

答案用紙

商業簿記

問1 20×6年度における損益計算書を作成しなさい。

損益計算書		(単位:千円)
自20×6年4月1日 至20×7年3月31日		
I 売上高	()	
II 売上原価		
1 商品期首棚卸高	()	
2 当期商品仕入高	()	
合計	()	
3 商品期末棚卸高	()	
差引	()	
4 棚卸減耗損	()	()
売上総利益		()
III 販売費及び一般管理費		
1 販売費	()	
2 一般管理費	()	
3 退職給付費用	()	
4 貸倒引当金繰入	()	
5 減価償却費	()	
6 資産除去債務利息費用	()	()
営業利益		()
IV 営業外収益		
1 有価証券評価益	()	
2 為替差益	()	
3 受取利息	4,687	()
V 営業外費用		
1 手形売却損	87	
2 社債利息	()	()
経常利益		()
VI 特別利益		
1 社債買入消却益	()	
2 固定資産売却益	500	()
税引前当期純利益		()
法人税、住民税及び事業税		()
当期純利益		()

問2 20×6年度の貸借対照表における次の(1)～(5)の金額を求めなさい。

(単位:千円)

(1)買掛金	(2)契約負債	(3)資産除去債務	(4)社債	(5)繰越利益剰余金

第165回

会計学

問題1

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
(オ)	(カ)	(キ)	(ク)

問題2

連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	株主資本				その他の 包括利益 累計額	非支配 株主持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式			
当期首残高							
当期変動額							
株式の発行							
剰余金の配当							
親会社株主に 帰属する当期 純利益							
自己株式の 処分							
子会社株式の 売却による 持分の増減額							
株主資本以外 の項目の当期 変動額(純額)							
当期変動額合計							
当期末残高							

※ 負数（借方金額）については、△を付しなさい。

※ 空欄とすべき箇所については、「-」などを付す必要はなく、空欄のままとしなさい。

第165回 答案用紙

問題 104
解答 283

答案用紙

工業簿記

問1

①	円
②	円
③	円
④	円
⑤	円

問2

仕掛品	
月初有高	578,000
直接材料費	()
直接労務費	()
製造間接費	()
	<u>()</u>
	<u>()</u>

問3

直接材料費差異	消費数量差異	円 (借方・貸方)
直接労務費差異	賃率差異	円 (借方・貸方)
	時間差異	円 (借方・貸方)
製造間接費差異	予算差異	円 (借方・貸方)
	能率差異	円 (借方・貸方)
	操業度差異	円 (借方・貸方)

※ 差異が借方差異であるときは「借方」、貸方差異であるときは「貸方」を○で囲むこと。

問4

月次損益計算書

(単位:円)

売上高	()
売上原価	
月初製品棚卸高	405,000
当月製品製造原価	()
合計	()
月末製品棚卸高	()
差引	()
標準原価差異	15,000
売上総利益	()

問5

①	製造	購買	営業	経理	円
②					
③		借方	貸方		
④	期首有高	当期購入高	当期消費高	期末有高	

適切なものを1つ○で囲むこと。

適切なものを1つ○で囲むこと。

適切なものを2つ○で囲むこと。

第
165
回

原価計算

問

ア		(円)
イ		(円)
ウ		(円)
エ		(円)
オ		(円)
カ		(円)
キ		(円)
ク	(△)	(円)
ケ		(円)
コ		(円)
サ		(円)
シ		(円)
ス		(円)
セ		(円)
ソ		(円)
タ		(円)
チ		(年)

a	
b	
c	
d	

MEMO

答案用紙

第
165
回

第167回

答案用紙

問題 110

解 答 299

商業簿記

問1

損益計算書		(単位:千円)
売上高	()	
売上原価	()	
売上総利益(損失)※	()	
販売費及び一般管理費		
販売費	14,000	営業外収益
支払手数料	()	受取配当金 4,000
貸倒引当金繰入額	()	営業外収益合計 4,000
給料手当	35,000	営業外費用
減価償却費	()	支払利息 2,000
ソフトウェア償却費	()	営業外費用合計 2,000
退職給付費用	()	経常利益(損失)※ ()
株式報酬費用	()	特別利益
一般管理費	()	投資有価証券売却益 ()
販売費及び一般管理費合計	()	特別利益合計 ()
営業利益(損失)※	()	特別損失
		減損損失 ()
		特別損失合計 ()
		税引前当期純利益(損失)※ ()
		法人税、住民税及び事業税 ()
		当期純利益(損失)※ ()

※各項目が損失の場合は、金額に△を付しなさい。

問2 (単位:千円)

資産グループの使用価値 ()

問3 (単位:千円)

棚卸資産	()	土地	()
のれん	()	資本剰余金	()
利益剰余金	()	非支配株主持分	()
売上高	()	売上原価	()
その他の包括利益	()		

会計学

第1問

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)

第2問

問1	千円
問2	千円
問3	円
問4	円

第3問

問1

(単位：千円)

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)		(6)	

問2

(単位：千円)

(1)		(2)		(3)	
-----	--	-----	--	-----	--

第167回

答案用紙

問題 116

解 答 315

工業簿記

問1

F02組への出庫額 _____ 円

問2

間接作業賃金・手待賃金 _____ 円

問3

第1 製造部門補助材料費 _____ 円

第2 製造部門補助材料費 _____ 円

問4

F02組の月末仕掛品原価 _____ 円

問5

材 料	
月 初 有 高	(_____)
当 月 受 入	(_____)
	(_____)

仕 掛 品	
月 初 仕 掛 品	(_____)
当 月 製 造 費 用	(_____)
	(_____)

原価計算

第1問

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	

⑦	
⑧	
⑨	
⑩	
⑪	
⑫	

第2問

問1

製品A	個	製品B	個
-----	---	-----	---

問2

製品A	個	製品B	個
-----	---	-----	---

問3

円を超えると変化する

第168回

答案用紙

問題 122

解答 336

商業簿記

貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産		流动負債	
現金及び預金	()	買掛金	25,000
売掛金	()	返金負債	()
貸倒引当金	()	1年内返済予定の社債	()
商品	()	未払法人税等	()
		未払費用	()
固定資産		固定負債	
有形固定資産		社債	()
建物	()	退職給付引当金	()
備品	()		
土地	47,550		
無形固定資産		純資産の部	
ソフトウェア	()	株主資本	
投資その他の資産		資本金	60,000
投資有価証券	()	資本準備金	60,000
繰延税金資産	()	繰越利益剰余金	()
差入保証金	10,000	()	()
貸倒引当金	()		
	()		

損益計算書

(単位:千円)

売上高	()
売上原価	()
売上総利益	()
販売費及び一般管理費	()
営業利益	()
営業外収益	
受取配当金	2,800
営業外費用	
社債利息	()
貸倒引当金繰入額	()
支払手数料	()
税引前当期純利益	()
法人税、住民税及び事業税	()
法人税等調整額	()
当期純利益	()

販売費及び一般管理費の内訳表

(単位:千円)

営業費	59,350
見本費	()
貸倒引当金繰入額	()
減価償却費	()
ソフトウェア償却額	()
退職給付費用	()

会計学

第1問

1	2	3	4

第2問

連結貸借対照表

(単位：千円)

資産	20X1年度	20X2年度	20X3年度	負債・純資産	20X1年度	20X2年度	20X3年度
諸資産				諸負債			
関連会社株式				資本金			
のれん				資本剰余金			
				利益剰余金			
				非支配株主持分			

第168回

答案用紙

問題 128

解 答 352

工業簿記

問1

(単位:円)

	借方科目	金額	貸方科目	金額
①				
②				
③				
④				
⑤				

問2

賃金・給料

(単位:円)

諸 口 []	前 月 繰 越 []
次 月 繰 越 []	仕 掛 品 []
	製 造 間 接 費 []
	賃 率 差 異 []
[]	[]

問3

予算差異	円	()	差異)
操業度差異	円	()	差異)

問4

製品X	円	製品Y	円
-----	---	-----	---

原価計算

問題1

①			
②			
③			
④			
⑤	(万円)		
⑥	(%)		
⑦	高くなる	低くなる	(いずれかを○で囲む)
⑧			
⑨	(%)		
⑩	増加する	減少する	(いずれかを○で囲む)

問題2

(1)	円	(有利 不利)
(2)	円	(有利 不利)
(3)	円	(有利 不利)

注文履行数量 個

(有利 不利) はいずれか適切な方を○で囲むこと。

第170回

答案用紙

問題 132

解 答 366

商業簿記

問1 損益計算書を完成しなさい。

		損益計算書	(単位:千円)
		自20X5年4月1日 至20X6年3月31日	
I	売上高		()
II	売上原価		
1	商品期首棚卸高	()	
2	当期商品仕入高	()	
	合計	()	
3	商品期末棚卸高	()	()
	売上総利益	()	()
III	販売費及び一般管理費		
1	販売費	227,745	
2	一般管理費	150,400	
3	租税公課	2,910	
4	貸倒損失	()	
5	貸倒引当金繰入	()	
6	減価償却費	()	
7	資産除去債務利息費用	()	
8	商品保証引当金繰入	()	()
	営業利益	()	()
IV	営業外収益		
1	有価証券評価損益	()	
2	受取利息	()	
3	受取配当金	()	()
V	営業外費用		
1	為替差損	()	
2	社債利息	()	()
	経常利益	()	()
VI	特別損失		
1	固定資産売却損		4,600
	税引前当期純利益	()	
	法人税、住民税及び事業税	()	
	当期純利益	()	

問2 20X5年度の貸借対照表における次の(1)~(5)の金額を求めなさい。

(単位:千円)

(1)貸倒引当金(総額)	(2)社債	(3)資本準備金	(4)圧縮積立金	(5)その他有価証券評価差額金

会計学

第1問

1	2	3	4

第2問

(単位：千円)

	資産A	資産B	資産C	資産D	のれん
減損損失					
帳簿価額					

第3問

注1 解答は百万円単位で行い、仮に百万円未満の端数が生じた場合は四捨五入して百万円単位で答えること。

注2 該当がない項目には0を記入すること（斜線が入っている項目は解答する必要はない）。

問1

	第1期	第2期	第3期	第4期
① 契約資産				
② 顧客との契約から生じた債権				
③ 契約負債				
④ 工事収益				
⑤ 工事原価				

問2

	第1期	第2期	第3期	第4期
① 工事収益				
② 工事原価				

問3

	第1期	第2期	第3期	第4期
① 工事収益				
② 工事原価				

第170回

答案用紙

問題 138

解 答 382

工業簿記

①				(円)
②	借方差異 貸方差異 (適切な方を <input type="circle"/> で囲む)			
③				(円)
④	管理可能差異 管理不能差異 純粋価格差異 混合差異 (適切なものを 1 つ <input type="circle"/> で囲む)			
⑤				(円)
⑥				(円)
⑦				(時間)
⑧				(円)
⑨				(円)
⑩				(円)
⑪				(円)
⑫	予算	能率	操業度	(適切なものを 1 つ <input type="circle"/> で囲む)
⑬				(個)
⑭				(円)
⑮				(円)
⑯				(円)
⑰				(円)
⑱	変動費のみの配賦率 変動費と固定費と合わせた配賦率 (適切な方を <input type="circle"/> で囲む)			
⑲				(円)
⑳				(円)
㉑				(円)
㉒	借方差異 貸方差異 (適切な方を <input type="circle"/> で囲む)			
㉓				(円)
㉔	借方差異 貸方差異 (適切な方を <input type="circle"/> で囲む)			
㉕				(%)

原価計算

第1問

問1 計画営業利益 円

問2 1人当たり受講料が 円 を超える必要がある

問3 受講者数 人のときがもっとも有利であり

そのときの計画営業利益は 円 となる。

第2問

問1 (単位:千円)

	F事業部	W事業部
売上高	()	()
変動費	()	()
貢献利益	()	()
管理可能固定費	()	()
管理可能利益	()	()
管理不能固定費	()	()
事業部利益	()	()

問2 加重平均資本コスト率 %

問3 投下資本利益率 F事業部 % W事業部 %

残余利益 F事業部 千円 W事業部 千円

問4	①	%	②	千円	適切な方を○で囲むこと
	③	採用する	・	採用しない	
	④	採用する	・	採用しない	適切な方を○で囲むこと

第171回 答案用紙

問題 144

解 答 399

商業簿記

問1

(単位:千円)

借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額

問2

連結貸借対照表

(単位:千円)

	X4年度	X5年度
売掛金		
棚卸資産		
その他の流動資産	1,164,000	1,083,700
貸倒引当金		
土地		
のれん		
その他有価証券		
繰延税金資産		
その他の固定資産	2,300,000	2,620,000
資産合計		
買掛金		
その他の流動負債	353,000	394,400
固定負債	2,100,000	2,100,000
資本金		
資本剰余金		
利益剰余金		
その他の包括利益累計額		
非支配株主持分		
負債・純資産合計		

問3

(単位:千円)

①	②	③	④

会計学

第1問

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)

第2問

キャッシュ・フロー計算書

自20X5年4月1日 至20X6年3月31日 (単位:千円)

I 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業 収 入	()
商品の仕入れによる支出	()
人件費の支出	()
その他の営業支出	()
小計	()
利息の支払額	()
法人税等の支払額	()
営業活動によるキャッシュ・フロー	()

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	()
有形固定資産の売却による収入	()
投資活動によるキャッシュ・フロー	()

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入れによる収入	()
短期借入金の返済による支出	()
社債の償還による支出	()
株式発行による収入	()
配当金の支払額	()

財務活動によるキャッシュ・フロー

IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	()
V 現金及び現金同等物の増減額	()
VI 現金及び現金同等物の期首残高	()
VII 現金及び現金同等物の期末残高	()

第3問

問1 20X1年度	千円	20X2年度	千円
-----------	----	--------	----

問2 20X1年度	千円	20X2年度	千円
-----------	----	--------	----

第171回

答案用紙

問題 148

解答 418

工業簿記

問1 第1診療部門

[]

円/時間

第2診療部門

[]

円/時間

問2

	借方科目	金額	貸方科目	金額
①				
②				
③				

問3

①	
②	
③	
④	

⑤	
⑥	
⑦	

問4

予算部門別配賦表

(単位:円)

	第1診療部門	第2診療部門	A補助部門	B補助部門
部門費	9,000,000	5,300,000	7,200,000	4,800,000
A補助部門費				
B補助部門費				
	—	—	()	()
診療部門費			0	0

原価計算

問題 1

問 1	円
問 2	円 (新設備を導入すべき 新設備を導入すべきではない) どちらかを○で囲むこと
問 3	

問題 2

問 1	円
問 2	円
問 3	円

問題 3

問 1	%
問 2	円
問 3	円
問 4	円

問題 4
